

令和6年度 自己評価・施設関係者評価報告書

令和7年3月12日

学校法人 聖母学園 認定こども園長岡天使・聖母幼稚園

1. 本園の教育及び保育の目標

- ① 神様とマリア様に愛され守られている事を知り、みんなと共に生きる子ども
- ② 美しいものに感謝し、何事にも興味を持つ創造性豊かな子ども
- ③ 基本的な生活習慣を身につけ、自律の精神を身に付ける子ども

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画を基に設定した園評価の具体的な評価項目や計画

- ① 「祈り」～神様といつもいっしょ～
- ② 「遊び」～からだ全体を使ったダイナミックな遊び～

3. 自己評価の実施状況／評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価 実施日 | 2025/02/19 | 評価 方法 | 1年間の取り組みの振り返りを各個人が書面にて提出し、まとめたものを職員へ配布する。 |
|-----------|------------|----------|---|
|-----------|------------|----------|---|

| | 具体的な評価項目 | 評価 | 取り組み状況 |
|---|--|----|---|
| 1 | 当園の建学の精神であるキリスト教的人間観に基づき「祈り」をどのように取り組みたいですか。 | A | <ul style="list-style-type: none">・教会が身近になって、子ども達も楽しみに教会訪問が出来たと思う。教職員も毎月行く事で心が落ち着いて来たように思う。・子ども達が普段から祈る姿が見られるようになり、良かった。・周りの方のおかげで過ごすことが出来るという感謝の気持ちをいつも持っているように心がけた。・朝礼・終礼の祈りを心を込めて祈ることが出来た事は心の安定となった。・子どもには、教職員の祈る姿を見せる事が大切と思い祈りました。 |
| 2 | 「遊び」からだ全体を使ったダイナミックな遊びを保育の中にどのように取り入れていきますか | B | <ul style="list-style-type: none">・今年度の年長児は、園外保育に沢山行くことが出来ました。自然との関わりを多く持つことが出来ました。・年長児は、姉妹園との交流会が3園(見附・長岡・柄尾)で出来た事は、ダイナミックに遊んだり自然に触れたりして色々な学びとなりました。・年中児・年少児の園外保育が、少なかったように思います。もう少し、保育計画の中に盛り込んで実施して行きたいと思いました。・未満児は、発達段階に応じて散歩や園庭遊びが出来たように思います。 |
| | 総合評価 | B | <ul style="list-style-type: none">・教会訪問はとても良かった。全園児が発達段階に沿って、祈りや雰囲気を体で感じることが出来た。・遊びでは、年長児は毎月実施出来たが、年中児・年少児の園外保育が少なかった。来年度は、保育計画の中で実施して行きたい。 |

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 施設関係者評価の実施状況

| | | | |
|-----------|--|----------|---|
| 評価者 | 久保田 真規子(学識経験者) 高橋 房雄(地域奉仕活動者) 佐藤 恵(父母の会会長) | | |
| 評価 実施日 | 令和7年2月19日(水) | 評価 方法 | 公開保育を 9:00～11:00 実施し、対面式及び書面にて評価をいただいた。 |

(「幼稚園における学校評価ガイドライン」を参考に一部改変)

※公開保育の取組と組み合わせて施設関係者評価を実施した場合のみ、公開保育の実施状況が分かる資料を別途添付すること。なお、公開保育と施設関係者評価をどのように組み合わせたか分かるようにすること。

5. 施設関係者による評価（上記 3. の自己評価結果に関する評価）及び意見の概要

- ・別紙参照

6. 今後取り組む課題（令和7年度の取り組みについて）

| | 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|---|-------------------------------|--|
| 1 | 教会訪問の継続(月1回) 発達段階に応じた祈りの実施 | <ul style="list-style-type: none">・毎月1回の教会訪問を行う。・神父様のお話を聞く。 |
| 2 | 園外保育の継続 | <ul style="list-style-type: none">・年長児、年中児、年少児の園外保育を計画的に実施・未満児は、散歩を多く取り入れる。 |
| 3 | 絵本(読書)への取り組み | <ul style="list-style-type: none">・絵本の環境整備の実施・年齢に応じた絵本の読み聞かせや絵本を読む時間を設定する。 |
| 4 | 自然の中で、植物や野菜、お花を育てて、命の尊さを感じる。 | <ul style="list-style-type: none">・植物や野菜、お花等を子どもと一緒に育てて、命の尊さを感じる。 |

7. 自己評価の結果・施設関係者評価の結果の公表の状況

| | | | |
|------|------------------|------|---|
| 公表時期 | 令和7年3月 中旬～下旬頃 | 公表方法 | <ul style="list-style-type: none">・保護者、学校関係者委員には、書面にて配布する。・HPにて公開する。 |
|------|------------------|------|---|

令和6年度 公開保育実施における評価表のまとめ

(別紙)

- ・公開保育実施日時 令和7年2月19日(水) 9:00~11:30
- ・学校関係者評価委員 3人

認定こども園長岡天使・聖母幼稚園

| 項目 | 評価 | | | | 具体的にご記入下さい。 |
|--|----|---|---|---|---|
| | A | B | C | D | |
| ⑤ 教育・保育内容について | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り保育の長所である思いやりの心、察する心の育ちが育まれていた。年長児が年中児や年少児のお世話や協力、手助けをする自立と関わりが観られた。 ・M教育では、各自の発想や教材に楽しんで取り組んでいる。 |
| 発達段階にあった教育・保育の設定がされているか | 3 | | | | |
| 教育要領に沿って教育・保育が行われているか | 3 | | | | |
| 特徴ある教育・保育が行われているか | 3 | | | | |
| 縦割り保育(M教育)について | 3 | | | | |
| ⑥ 園児の様子から | A | B | C | D | <ul style="list-style-type: none"> ・年長児保育では、小学生準備として工夫された取り組みが観られた。 ・園児は、元気な挨拶、朝のお祈り等が穏やかな心で取り組んでいた。 ・年少児は、「聴く」事に集中し伸び伸びと製作をしていた。 |
| 園児は主体性をもって取り組んでいるか | 3 | | | | |
| 園児は楽しんで取り組んでいるか | 3 | | | | |
| 担任・子ども同士の人間関係が育まれているか | 3 | | | | |
| 年齢別保育について | 3 | | | | |
| ⑦ 保育者として(人的・物的環境等) | A | B | C | D | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの主体性を大事にしている声掛けが多く聞かれた。 ・職員は、穏やかで分かりやすい言葉を使い対応をしていた。 ・人的環境としての保育者は適切な声、言葉の見守りで、落ち着く場を提供していた。 ・保育者同士の連携が、見えづらかった。 <p>(やってると思いますが)</p> |
| 一人ひとりの個性や主体性を大事にしているか | 3 | | | | |
| 教具・教材は適切に準備できているか | 3 | | | | |
| 保育者の園児に対する態度や言葉使いについて | 3 | | | | |
| 保育者の声の大きさや早さ、伝わり方について | 3 | | | | |
| 保育者同士の連携が的確に行われているか | 2 | 1 | | | |
| 保育室が整理整頓、清潔に配慮されているか | 3 | | | | |
| ⑧ その他・全体の環境構成等 (ご指導のほど宜しくお願ひ致します。) | | | | | |
| ・年長児の製作の時に、3歳児の時に出来なかった席を立つときに椅子を机の下に入れる事が、9割出来ていた事に感動した。先生方の指導が、身に付いてきていると成長を感じた。 | | | | | |
| ・縦割りの定着と子どもの集中する姿、人を思いやる気持ちの育ちが感じられた。 | | | | | |
| ・教材は過不足なく、色々と置かれていた。 | | | | | |

○ 評価 A 良い B 普通 C もう少し努力 D もっと努力

ご協力ありがとうございました。